

2020 消化器 ユニット 4・5・6 試験問題 再現

2020. 10. 2 実施

1. 関節痛患者の診断について、指導医が「この検査が陰性なら SLE は考えにくい」と話していた。この検査で正しいのはどれか
 - (a) 感度は低い
 - (b) 感度は高い
 - (c) 特異度が高い
 - (d) 特異度が低い
 - (e) 感度と特異度はほぼ等しい
2. 新開発された肝臓のスクリーニング検査を肝疾患患者 1000 名に対して実施した。この検査では 120 名が陽性であった。肝臓患者の 40 名中陽性は 24 名であった。
この新しく開発された検査法の感度と特異度の組み合わせで正しいものはどれか
 - (a) 感度 60%、特異度 90%
 - (b) 感度 90%、特異度 60%
 - (c) 感度 12%、特異度 60%
 - (d) 感度 60%、特異度 12%
 - (e) 感度 14%、特異度 86%
3. 誤っている組合せはどれか
 - (a) トラスツズマブ — 抗 HER2 抗体
 - (b) シスプラチン — 白金製剤
 - (c) ニボルマブ — 抗 PD-L1 抗体
 - (d) イリノテカン — トポイソメラーゼ I 阻害剤
 - (e) パクリタキセル — 微小管脱重合阻害剤
4. 大腸癌の術後補助化学療法に推奨されないレジメンはどれか
 - (a) 5FU/leucovorin
 - (b) UFT/leucovorin
 - (c) Capecitabine
 - (d) FOLFOX
 - (e) FOLFIRI

5. 誤っている組合せはどれか

- (a) インスリノーマ — 低血糖発作
- (b) ガストリノーマ — 逆流性食道炎
- (c) グルカゴノーマ — 遊走性壊死性紅斑
- (d) VIP オーマ — 脂肪性下痢
- (e) ソマトスタチノーマ — 胆石症

6. がん疼痛に対する薬物療法として正しいのはどれか

- (a) アセトアミノフェンはオピオイドを開始したら中止する
- (b) ベースの第一選択薬はモルヒネの静脈内投与である
- (c) 経口レスキュー剤には徐放剤が適している
- (d) モルヒネによる便秘には耐性ができない
- (e) 鎮痛補助薬として抗痙攣薬は禁忌となる

7. 正しい組合せはどれか

- (a) ビタミン B1 欠乏 — 末梢神経障害
- (b) ビタミン B12 欠乏 — 乳酸アシドーシス
- (c) ビタミン C 欠乏 — 骨軟化症
- (d) ビタミン D 欠乏 — 味覚障害
- (e) 葉酸欠乏 — 巨赤芽球性貧血

8. がん化学療法薬と有害事象について正しい組合せはどれか

- (a) 5-FU — 狭心症
- (b) S-1 — 睫毛内反症
- (c) Cetuximab — 高マグネシウム血症
- (d) Oxaliplatin — 運動性機能障害
- (e) Gemcitabine — 灰白質脳症

9. 食道胃接合部癌について正しいのはどれか

- (a) 欧米ではまれな疾患である
- (b) Siewert 分類では、Type II に相当する
- (c) 西分類では腫瘍の中心部は食道胃接合部の上下 1cm 以内である
- (d) 我が国では扁平上皮癌が多い
- (e) 縦隔リンパ節郭清の範囲は確立されている

10. 各疾患でみられる画像所見で誤っている組合せはどれか

- (a) S 状結腸捻転症 － Bird's beak sign
- (b) 潰瘍性大腸炎 － Lead pipe sign
- (c) 虚血性大腸炎 － Thumb printing sign
- (d) Crohn 病 － Bamboo joint sign
- (e) 腸重積 － Wahl sign

11. 肝の解剖・生理につき適当なのはどれか。2つ選べ

- (a) 肝グリソン鞘には胆管、門脈、肝静脈が含まれる
- (b) 右肝静脈と中肝静脈は共通幹を形成することが多い
- (c) 臨床における右葉と左葉の境界に中肝静脈が走行する
- (d) 短肝静脈は下大静脈に直接流入する
- (e) 直接ビリルビンはグルクロン酸抱合により間接ビリルビンとなる

12. 肝細胞癌について正しい記載はどれか。2つ選べ

- (a) 日本では B 型肝炎に起因するものが最も多い
- (b) 5cm 単発の腫瘍はラジオ波焼灼術の適応である。
- (c) 造影 CT では造影早期相で濃染されることが多い
- (d) 肝移植の適応とはならない
- (e) NASH に起因する肝細胞癌は増加傾向にある

13. 転移性肝癌について正しい記載はどれか。2つ選べ

- (a) 原発性肝癌より頻度は高い
- (b) 造影 CT では腫瘍内部が高吸収域となることが特徴的である
- (c) 原発巣では大腸癌が多い
- (d) 膀胱癌の転移性肝癌は肝切除の適応である
- (e) 転移性肝癌の基本術式は肝葉切除である

14. 正しい組み合わせはどれか。3つ選べ

- (a) Reynolds の 5 徴 － ショック
- (b) Murphy 徴候 － 急性胆嚢炎
- (c) Courvoisier 徴候 － 膵頭部癌
- (d) Charcot の 3 徴 － 意識障害
- (e) Mirizzi 症候群 － 胆管炎

15. 正しい記載はどれか。2つ選べ

- (a) 先天性胆道拡張症は東洋人の男性に多い
- (b) 膵・胆管合流異常症は全例に胆道拡張症を伴う
- (c) 膵・胆管合流異常症は胆道癌の原因である
- (d) 無症状でも膵・胆管合流異常症に手術は必要である
- (e) 膵・胆管合流異常症と胆石とは関係がない

16. 浸潤性膵管癌について正しい記載はどれか。2つ選べ

- (a) 喫煙が危険因子である
- (b) 高齢女性に多い
- (c) 膵頭部の発生が多い
- (d) 多血性の腫瘍である
- (e) 5年生存率は約40%である

17. 膵管内乳頭粘液性腫瘍 (intraductal papillary neoplasm:IPMN) について、正しい記載はどれか。2つ選べ

- (a) 急性膵炎の原因となる
- (b) 中年女性に好発する
- (c) 分子膵管型は主膵管型と比べて悪性の可能性が高い
- (d) 壁在結節は悪性の所見として重要である
- (e) 分枝膵管型はその形状をオレンジ状と表現される

18. 肝の画像診断において正しいのはどれか。2つ選べ

- (a) 典型的な肝細胞癌の画像所見は動脈相での早期濃染と門脈相での wash out である
- (b) 脂肪成分の検出には血管造影が有用である
- (c) 肝細胞癌の検出には肝動脈造影下 CT が第一選択である
- (d) 転移性肝癌の画像所見は nodule-in-nodule appearance である
- (e) 転移性肝癌の検出感度が最も高いモダリティは EOB-MRI である

19. 肝の造影 MRI において正しいのはどれか。2つ選べ

- (a) EOB プリモビスト造影剤は全て胆汁中へ排泄される
- (b) EOB プリモビスト造影剤はクッパー細胞に取り込まれる
- (c) EOB プリモビスト造影剤を投与して5分後に肝細胞相が得られる
- (d) 硬変肝では EOB 造影剤の取り込み能が低下する
- (e) 肝細胞相のみで低信号を示す結節には厳重な経過観察が必要である

20. 胆道の画像診断に関して正しいのはどれか。
- (a) 一般に総胆管径は 7mm 以上が拡張とされる
 - (b) 急性胆嚢炎の CT 所見は胆嚢腫大、胆嚢壁の肥厚である
 - (c) MRCP において胆道狭窄の形態は原因疾患にかかわらず一様である
 - (d) 胆嚢コレステロールポリープは動脈相で良好な造影増強効果を有する
 - (e) 胆嚢癌では直接肝浸潤を来すことは稀である
21. 膵臓の画像診断において正しいのはどれか。2つ選べ
- (a) 膵体部は門脈左側縁から腹部大動脈左側縁までの領域である
 - (b) 主膵管は 7mm 径以下であれば正常範囲とする
 - (c) 慢性膵炎では画像のみで診断確定することはできない
 - (d) 通常、膵癌は膵実質相にて多血性腫瘍として同定される
 - (e) 急性膵炎において炎症が腎下極以遠に達している場合は造影 CT grade 2 以上の重症である
22. 虫垂炎と類似した症状、画像所見を呈さない疾患はどれか
- (a) 憩室炎
 - (b) 感染性腸炎
 - (c) 左尿管結石
 - (d) 虫垂粘液性腫瘍
 - (e) 盲腸癌
23. 核医学について誤っているのはどれか
- (a) 放射線同位元素を使用して検査や腫瘍を行う
 - (b) 物理学的半減期は核種の種類によって異なる
 - (c) 消化管出血シンチでは微量な出血は検出できない
 - (d) 異所性胃粘膜シンチには $^{99m}\text{TcO}_4$ を用いる
 - (e) 早期胃癌は FDG-PET/CT 検査の保険適応疾患ではない
24. 以下の記載について正しいのはどれか。2つ選べ
- (a) 消化管出血は IVR 治療の適応となり得る
 - (b) 門脈本幹に腫瘍塞栓がある症例では積極的に肝動脈塞栓術を行う
 - (c) 肝特異性造影剤を用いた造影 MRI は転移性肝癌の診断に向いていない
 - (d) 転移性肝癌の術前に門脈塞栓術を行うことがある
 - (e) 食道静脈瘤に対する標準治療は BRTO である

25. 正常解剖の記載について誤っているのはどれか。2つ選べ

- (a) 左腎静脈は通常大動脈と下腸間膜動脈の間を走行し、下大静脈へ合流する
- (b) 肝左葉外側域とは S2 と S3 に該当する
- (c) 上腸間膜動脈は上腸間膜静脈の左側に存在し、動脈のほうが細い
- (d) 脾静脈は臍臓腹側を走行し、上腸間膜静脈と合流後、門脈となる
- (e) 尾状葉は S1 に該当する

26. 次のうち誤っているのはどれか

- (a) シトリン欠損症は新生児期における先天性胆道閉鎖症の鑑別疾患の1つである
- (b) シトリン欠損症の症例は糖質を好み、脂質・タンパク質を嫌うような食癖が特徴である
- (c) 糖原病 I 型では肝腫大は強く、幼少児期には 4-5 時間で低血糖をきたす
- (d) ゴーシェ病では肝腫大や脾腫大をきたす
- (e) ウィルソン病では血清銅、セルロプラスミンがともに低下する

27. 急性閉塞性化膿性胆管炎について適切なものはどれか。2つ選べ

- (a) 原因疾患として最も多いのは総胆管結石である
- (b) 重症例では経皮経肝胆管ドレナージは禁忌である
- (c) ショックは Charcot の三徴の一つである
- (d) 重症例では菌血症を来す
- (e) 起炎菌は Gram 陽性球菌が最も多い

28. 臍・胆管合流異常について誤っているものはどれか

- (a) 胆汁中のアミラーゼ値が上昇する
- (b) 胆嚢癌の合併頻度が高い
- (c) 急性臍炎の原因となる
- (d) 臍癌の合併頻度が高い
- (e) 胆管拡張を認める場合には拡張胆管の切除が必要である

29. 自己免疫性臍炎について正しいものはどれか。2つ選べ

- (a) 女性に多い傾向がある
- (b) 血清 IgG2 値の測定が診断に有用である
- (c) 治療には免疫抑制剤が第 1 選択である
- (d) びまん性臍腫大を来す
- (e) 後腹膜線維症を合併することがある

30. 急性壊死性膵炎でみられるのはどれか。2つ選べ

- (a) Courvoisier 徴候
- (b) Cullen 徴候
- (c) Grey-Turner 徴候
- (d) Murphy 徴候
- (e) Rovsing 徴候

31. B型肝炎ウイルス (HBV) と C型肝炎ウイルス (HCV) との感染について正しいのはどれか。2つ選べ

- (a) わが国では HCV 抗体陽性肝癌よりも HBs 抗原陽性肝癌の方が多い
- (b) HBs 抗原陽性肝癌の平均年齢は HCV 抗体陽性肝癌よりも高い
- (c) 成人の HBV 感染によるキャリア化は稀である
- (d) HCV の感染予防にはワクチン投与が有効である
- (e) 核酸アナログ製剤は HBV に対して効果的である

32. 85歳の女性。在宅療養中のところ介護老人保健施設に初めて入所した。10年前から B型肝炎ウイルスのキャリアであることが病歴に記載されている。

必要な対策はどれか

- (a) 個室に収容する
- (b) 介護者に B型肝炎ウイルスキャリアであることを周知する
- (c) 介護者はこの入所者の汗には直接触れない
- (d) 介護者は入室時には着衣を取り替える
- (e) 入浴時他の入所者と同じ浴槽を使わない

33. 55歳の男性。活動性肺結核の診断で入院した。イソニアジド、リファンピシン及びストレプトマイシンによる治療を開始した。肺機能検査は正常であった。治療開始 1ヶ月後、発熱と発疹とを認めた。飲酒はビール 2,3本/週を 20年間。血液所見：白血球 11,000 (好酸球 11%)、血清生化学検査：AST 63 単位、ALT 132 単位、ALP 424 単位 (基準 260 以下)、 γ -GTP 92 単位 (基準 8~50 単位)、IgM-HAV 抗体陰性、HBs 抗原陰性。

この患者の病態の原因として最も可能性が高いのはどれか

- (a) 肺結核の増悪
- (b) 薬剤
- (c) A型肝炎ウイルス
- (d) B型肝炎ウイルス
- (e) アルコール

34. 48歳の男性。生来、肝障害を指摘されたことはない。全身倦怠感を主訴に初診受診。血液検査にて総ビリルビン 6.3mg/dL、直接ビリルビン 3.4mg/dL、AST 9,540 IU/L、ALT 9,760 IU/L、プロトロンビン時間 30%であった。入院後、直接ビリルビンの上昇、プロトロンビン時間の延長とともに発症後 18 日目に意識障害が出現した。

この症例で正しいのはどれか。2つ選べ

- (a) 移植外科医と早期から治療法や移植適応について相談する
- (b) 血漿交換・血液濾過透析による救命率は約 70%である
- (c) 肝移植による救命率は 30%以下である
- (d) 移植後、高率に肝炎の再発が認められる
- (e) 脳浮腫・感染症・消化管出血に注意する

35. 肝硬変の Child-Pugh 分類に含まれるのはどれか。2つ選べ

- (a) 成因
- (b) 血小板値
- (c) 腹水の程度
- (d) ICG15 分停滞率
- (e) 血清アルブミン値

36. 根治不能な肝細胞癌に対して適応のない分子標的薬はどれか

- (a) レンバチニブ
- (b) スニチニブ
- (c) レゴラフェニブ
- (d) ソラフェニブ
- (e) ラムシルマブ

37. 門脈域 (Glisson 鞘) に存在しないのはどれか

- (a) 肝動脈
- (b) 肝静脈
- (c) 門脈
- (d) 胆管
- (e) 結合組織

38. 肝硬変の特徴について、組み合わせで誤っているものはどれか

- (a) HBV 関連 － 結節が大きく、間質が狭い傾向
- (b) HCV 関連 － 間質の幅が広い傾向
- (c) 胆汁性 － はめ絵型
- (d) アルコール性肝炎 － 大結節性
- (e) うっ血性 － 肝小葉の逆転像

39. 閉塞性黄疸の原因とならないのはどれか

- (a) 総胆管結石
- (b) 肝外胆管癌
- (c) 胆嚢腺筋腫症
- (d) 十二指腸乳頭部癌
- (e) 膵頭部癌

40. 膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) でみられないのはどれか

- (a) Vater 乳頭口の開大
- (b) 膵管内の乳頭状増生
- (c) 主膵管のびまん性狭窄
- (d) 膵管分枝のブドウ房状拡張
- (e) 主膵管内のイクラ状隆起性病変

(個人的分析)

過去問にもない問題が非常に多い印象でした。試験直前に先生も「過去問で勉強してもらったと思いますが、今回の試験は難しい」と仰っていました。また、「今までは授業の出席で拾っていた」と仰っていたので、対面授業になれば出席である程度拾ってもらえそうです。

追試者 12 人 (消化器後半の試験と合わせて評価)